

らららびびうた 向坂くじら

ある昼りんちゃん歩いていたら、みずどりのしーちゃんが、ぴちぴちぴちと飛んでった。りんちゃんは、ことりじゃないよ。人間の子ども。

だけど、りんちゃんとしーちゃんは、なかにしのおしやべりともだち。

しーちゃんは、池の近くをぐるぐるまわって、こんなふうに歌っていたよ。



ららびび ららばば
びんぼーん
むーええ れいじれいふんです

「つづきは？ つづきは？」
りんちゃんが言うのと、しーちゃんはぴちぴちぴちとさえずって、またくるつとまわって、歌ったよ。

まよなかの とあにすび
おとくいの
のあび のあびで
うたっていたよ
ららびび ららばば
ららびび ららばば

りんちゃんは、よろこんだ。
「すてき！ すてき！ それって、どういう意味なの？」
だけど、しーちゃんぴちちとウインクして、池の向こうへ飛んでいっちゃった。
りんちゃんぴよぴよこかえてくると、おかあさんが、キッチンでおしりをふりふり、こんなふうに歌っていたよ。

きんぴら ぴらぴら
にんじん むきます
ピーラー ぴらぴら
おしおは ぱらぱら
きんぴら ぴらぴら……

おかあさんは歌いながら、にんじんをうすーく、うすーく、ぴらぴらむいた。ガラスのポウルには、水が入って

いたよ。しんとした水にうつって、キッチンも、おかあさんの手も、りんちゃんのかおも、みんなさかさま。りんちゃんはじーつとみつめたよ。それから、

「もういつかい、あそんでくる！」
とおかあさんにタッチして、はしっていったよ。

池にいたら、池の水にうつって、空も、お花も、りんちゃんのかおも、やつぱりさかさま。りんちゃんは、にっこり。さかさまりんちゃんも、にっこり。そこへ、しーちゃんぴちちと飛んできた。りんちゃんはもつとにっこり。それから、歌ったよ。

まよなかの ピアニスト
おとくいの
ピアノ ピアノで
うたっていたよ
ぴらぴら ぱらぱら
ぴらぴら ぱらぱら！



すると、しーちゃんはうれしそうに羽ばたいて、つづきを歌ってくれた。

びんぼーん
むーええび れいじれいふんです
まっぴるまの といろっぱ
ごじまんの
らるへぶらるへぶ
まわっていたよ

こんどは、りんちゃんも大きな声で、さかさまうたを歌ったよ。
ぴらぴら ぱらぱら
ららびび ららばば
水の上にはなかく歌う、しーちゃんとりんちゃんが、さかさまにうつっていたよ。

(おしま)